

地域医療連携室・相談室



入退院・介護について・医療費の支払いについて・苦情 など、患者様・ご家族様からの相談窓口です。医療機関同士のやり取り（主に入院・転院・退院相談）の担当でもあり、看護師 1 名 社会福祉士 1 名が担当しています。

相談で主なものは…

【入院について】

電話や来院でご相談ください。病状や事情などを伺い、ご説明・検討します。

『入院』と一言で言っても急性期の治療のための入院・リハビリ目的の入院・積極的な治療を望まれない療養目的の入院・ショートステイやレスパイト目的（ご家庭の事情や介護者の休息のため）の入院など目的は様々です。また緩和ケア病棟（ホスピス）はありませんが、ターミナル期（癌や他疾患の終末期）の看取りを含めた入院も検討可能です。どのような場合も医師が入院可否の判断をしますので入院可能かどうか即答は難しいのですが、検討してお返事しています。（緊急入院以外は翌日以降のお返事になります。）

【退院について】

退院可能な状態になられ制度利用など退院調整が必要な場合、ケアマネージャーや施設の相談員などと連携して退院準備をお手伝いさせていただいています。入院後早期からお話をさせていただくこともあります。

特にご自宅への退院で介護サービス利用が必要と思われる場合は家屋調査（病院スタッフやケアマネージャーがご自宅の環境をご本人と一緒に訪問して確認、必要な整備を検討します。）を行ったり、ご家族・介護サービス事業所の担当者に集まっていただいて退院に際しての情報共有・問題点の検討を行ったりしています。

入院患者さんに関わる人が多いのですが、外来患者さん・ご家族も相談室へ来てくださいます。介護保険のサービスについて・原爆の制度利用手続きについて・入院相談・認知症の対応について など相談内容はやはり様々です。

入退院・経済的なことだけでなく、患者さん・ご家族は個別の事情を抱えておられますので様々なご相談にできるだけ臨機応変に対応したいと思っています。制度や病院の仕組み上ご希望に添えないこともあります。お気軽に相談員に声をおかけください。1F会計横の相談室にありますが、席を空けたり外出することもありますので 不在でしたら他スタッフに「相談員は？」と声をかけてください。

